⑷　技術提案の評価項目及び評価基準
　技術提案の評価項目及び評価基準は下記のとおりとする。
１）施工計画
　評価項目及び評価基準は下記のとおりとする。
①　管理体制・手法
㋐　「品質管理」､「安全管理」及び「環境対策」に対する当現場での具体的な管理体制・手法
・下記評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価
②　品質管理
㋑　石灰安定処理に着目した本線盛土場における黄鉄鉱対策工の施工方法
・下記評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価
㋒　ベントナイト混合土を含めた低部ライナーに着目した本線盛土場における重金属対策工の施工方法
・下記評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価
③　安全管理
㋓　国道473号線の近接施工及び工事用車両の出入りに対する安全管理
・下記評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価
④　環境対策
㋔　土工工事における水質汚濁防止対策・土砂流出防止対策
・下記評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価
　技術提案の評価指標は下記のとおりとする。
優　一般的事項に加え、提案の具体性や新規性が認められる内容のもので、数値的根拠や検討結果が示されており、提案内容の信頼性が高いと認められる内容のもの。
良上　「良」に比べ、やや優れていると認められる内容のもの。
良　一般的事項に加え、提案の具体性や新規性が認められる内容のもの。
良下　「良」に比べ、やや劣ると認められる内容のもの。
可　一般的事項は述べられているが、提案の具体性も特段の新規性も認められない内容のもの。
不可　一般的事項の基準を満たしていない内容のもの。
※一般的事項とは、設計図書、共通仕様書､施工管理要領等の基準をいう。
⑸　技術評価点の付与方法
　技術提案の評価項目及び技術評価点の付与方法は下記のとおりとする。
１）施工計画
①　管理体制・手法
㋐　「品質管理」､「安全管理」及び「環境対策」に対する当現場での具体的な管理体制・手法
　評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じて次のとおり技術評価点を付与する。
・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不可（不適格）
②　品質管理
㋑　石灰安定処理に着目した本線盛土場における黄鉄鉱対策工の施工方法
　評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じて次のとおり技術評価点を付与する。
・技術評価点（25点）優25点・良上18.75点・良12.5点・良下6.25点・可０点・不可（不適格）
㋒　ベントナイト混合土を含めた低部ライナーに着目した本線盛土場における重金属対策工の施工方法
　評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じて次のとおり技術評価点を付与する。
・技術評価点（25点）優25点・良上18.75点・良12.5点・良下6.25点・可０点・不可（不適格）
③　安全管理
㋓　国道473号線の近接施工及び工事用車両の出入りに対する安全管理
　評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じて次のとおり技術評価点を付与する。
・技術評価点（10点）優10点・良上7.5点・良５点・良下2.5点・可０点・不可（不適格）
④　環境対策
㋔　土工工事における水質汚濁防止対策・土砂流出防止対策
　評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じて次のとおり技術評価点を付与する。
・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不可（不適格）
⑹　入札参加者の選定方法
　技術提案の施工計画の内容により、満点100点の技術評価点を付与し、技術評価点が50点以上の者を入札参加者として選定する。
⑺　落札者の決定方法
　競争参加応募者に技術提案を提出させ、技術提案の施工計画を評価し、技術評価点が50点以上の者を選定し、あらかじめ提出していた入札書を開札し、契約制限価格の範囲内の入札額で最も総合評価点の高い者を落札者とする。
　総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。
①　技術評価点：標準案による満点100点とし、３⑸による。
②　価格評価点：100－200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）
（0.75Ｌ≦Ｐ≦1.0Ｌ）
100／（Ｘ／Ｌ）×Ｐ／Ｌ（Ｐ＜0.75Ｌ）
　ここに、Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格
Ｘ：0.75Ｌ以上の最低入札価格
　ただし、入札価格が全て0.75Ｌを下回る場合はＸ／Ｌを0.75とする。
③　総合評価点：技術評価点×0.5＋価格評価点×0.5
⑻　契約金額の決定方法
　落札者の提示した入札価格に対して、技術提案（施工計画）の対象外の範囲について技術提案協議を行い、技術提案協議完了後の価格を契約金額とする。
⑼　技術提案の履行に関する事項
　受注者の責により、技術提案を履行できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書第45条の３による請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講じる場合がある。
⑽　技術提案にあたっての留意事項
　技術提案書の作成にあたっては、特記仕様書・設計図書等に記載の制約条件等を十分に確認のうえ作成すること。条件を満足しない提案については、不適格とする。
４　入札手続等
⑴　担当部局　〒460―0003 愛知県名古屋市中区錦２―18―19　中日本高速道路株式会社名古屋支社総務企画部契約チーム　弓矢　正博　電話052―222―1447
⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法
①　交付期間：平成21年10月15日（木）から平成21年11月30日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。
②　交付場所：上記４⑴に同じ。
③　交付方法：入札説明書及び契約書類、図面、仕様書等の設計図書はＣＤ－Ｒにより無償で交付する。
⑶　申請書、確認資料及び参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案及び技術提案（施工計画）並びに入札書（以下「申請書等」という。）の提出期間、場所及び方法
①　期間：平成21年10月16日（金）から平成21年11月30日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。
　ただし、入札書に限定した扱いとして平成21年12月11日（金）までの土曜日、祝日を除く毎日午前10時から午後４時までとする。
②　場所：上記４⑴に同じ。
③　方法：持参すること。入札書については４⑴に記載する部署への郵送も可（提出期限までに必着のこと。）